

まえばし

水道局だより

第9号

平成17年(2005年)11月1日 前橋市水道局発行
ホームページ <http://www.city.maebashi.gunma.jp/maesui/>



イメージキャラクター「タンク君」



水道メーター交換作業の様子



水道メーターの例

家庭に取り付けられている水道メーターは、計量法で有効期間が八年と定められ、期限内に交換しなくてはなりません。
該当する家庭には、水道局から委託を受けた交換業者が訪問します。水道メーター付近に物などを置かないようご協力ください。
なお、水道メーターは水道局の財産であるため、交換費用は無料です。
また、交換業務は年間を通じ実施していますが、交換に伺う業者は、水道局所定の腕章をしていますので、確認してください。
…問い合わせは水道業務課 ☎ 890 3052へ。

水道メーターの交換に訪問します



便利で簡単 水道料金の口座振替

ご持参いただくもの

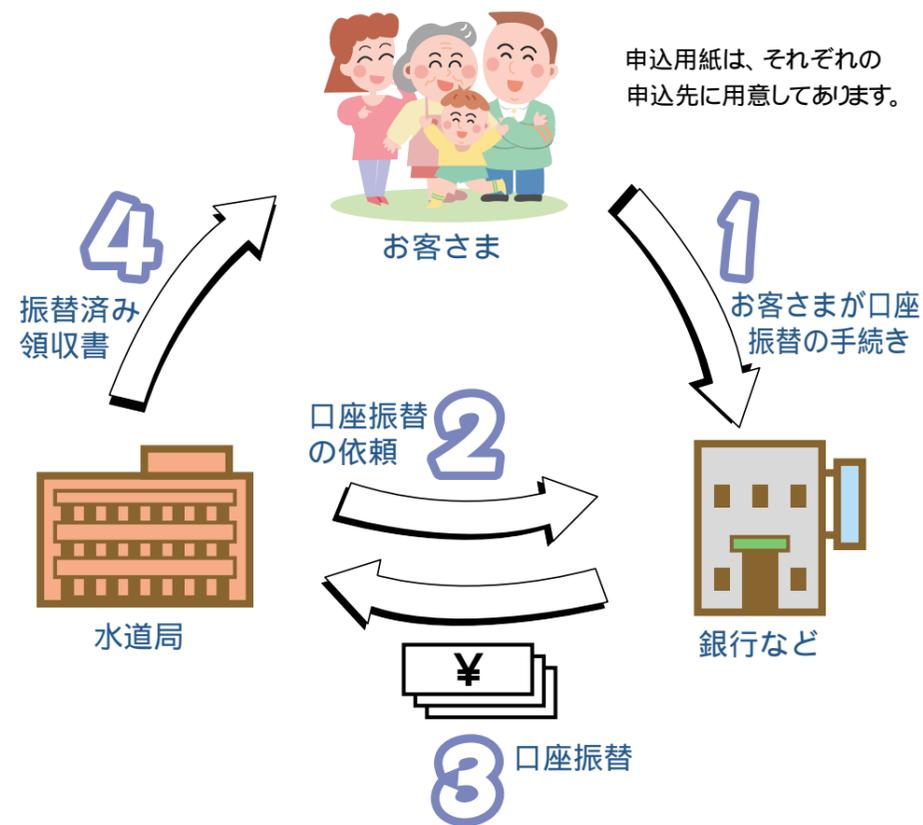
水道使用量等のお知らせ
または納入通知書
預金または貯金通帳
印鑑(通帳届出印)

申込先

市内の金融機関
郵便局
水道局
市役所2階水道局窓口
大胡・宮城・粕川支所総務課

ご相談ください
生活が著しく困窮し、支払いが困難な場合、水道料金及び下水道使用料が減額もしくは免除されることがあります(ただし、生活保護法に規定する生活扶助を受けていないこと)。

手続きには申請書類が必要です。このほか、天災などの被害を受け、国などから減免の要請を受けた場合も対象になります。
…問い合わせは水道業務課 ☎ 890 3052へ。



伝言板

もっと詳しいことが知りたい方は水道局のホームページを、ぜひ、ご覧ください。アドレスは、表紙のとおりです。
水道局だよりで特集してほしい内容などをお寄せください。

総務課 ☎ 890 3011

お問い合わせ・ご相談は 連絡先：前橋市水道局 前橋市岩神町三丁目13番15号

水道料金・下水道使用料や支払い方法について	上下水道料金徴収業務等委託法人(株)ジーシー自治体サービス 前橋センター(水道局内)	☎890-3300
水道の使用量や検針について		
水道の使用開始・中止の届け出		
道路上及び道路から水道メーターまでの漏水を見つけたとき	水道整備課	☎890-3033
赤水やにごり、水の出が悪いとき		
水道水の水質について	浄水課水質係	☎231-3075
家庭内の水道設備については、直接水道局指定の業者へ(業者が分からない場合は、お問い合わせください)	水道業務課	☎890-3037
下水道の受益者負担金・分担金について	下水道建設課	☎890-3063
下水道が詰まったとき	下水道管理課	☎890-3072

漏水などの緊急の場合は、夜間・休日も受け付けています ☎234-5511(代表)

平成16年度決算のあらまし



運営審議会開催

前橋市水道事業及び公共下水道事業運営審議会の第二回審議会が八月二十九日に開催されました。

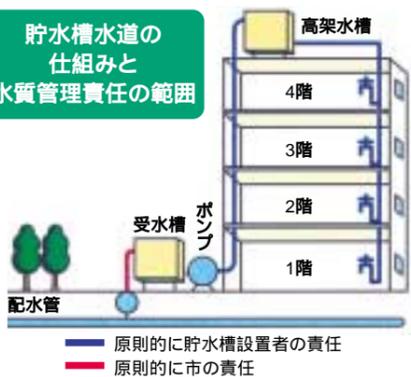
下水道事業の主要事業について各所管課長から説明を行いました。水道事業では、配水施設の老朽化による築造改修事業や旧市域の配水管布設工事をはじめ、市町村合併後に適した水運用のための管網整備



施設見学の様子

などの各事業を進めていることが説明されました。下水道事業では、平成十九年度末の普及率七〇・六割を目標に事業を進めていることが説明されました。また、この日は、水質浄化センターの施設見学が行われました。今後の審議会では、水道料金及び公共下水道の使用料に関する事項などが審議される予定です。水道局では、討議・検討された内容を尊重しながら事業の効率化を進め、水道水の安定供給や下水道の普及促進に努めていきます。

貯水槽水道の仕組みと水質管理責任の範囲



問い合わせは水道業務課 ☎ 8 90 3037 または、前橋保健福祉事務所 ☎ 231 7721 へ

水道事業は、財政計画(平成十四年度～十六年度)の最終年次による一時的な回復はあったものの水需要の減少傾向は続いており、厳しい経営環境下での事業運営となりました。

下水道事業は、財政計画に基づく使用料算定期間(平成十四年度～十六年度)の最終年次として、事業財源の確保に努めながら、快適な生活環境の拡大を図るため、下水道管の布設整備を着実に進め、社会資本の充実に努めました。

この結果、合併により公共下水道区域が旧大胡町及び旧宮城村地区に拡大したこともあり、処理区域内人口は前年度に比べ七千二百三十六人増加したものの、行政区域内人口に対する普及率は六七・八割となり、前年度より六・一割下がりました。

これまで多額の事業費が投資されています。そのため、使用料対象となる減価償却費などの資本費が増加し、損益収支を圧迫して、赤字にならざるを得ない、とても厳しい経営状況となっています。

こうした状況ですが、事務事業の見直しによる経費の削減に努め、さらなる経営の合理化に向けて取り組んでいます。

注釈

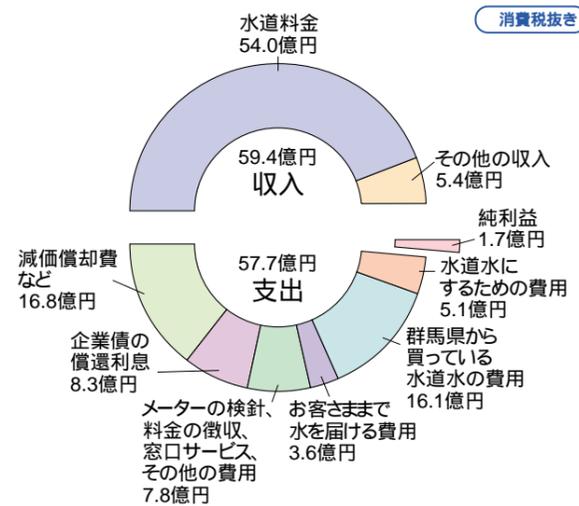
- 1 財政計画・おおむね三年ごとに事業の計画を決め、その計画に基づき事業を行います。
- 2 損益収支・一定期間の収益と、それに対応する費用の差し引きによって、企業経営の経営成績を明らかにします。

… 決算に関する問い合わせは総務課 ☎ 8 90 3013 へ

水道事業

水道水を作るための経費とその財源

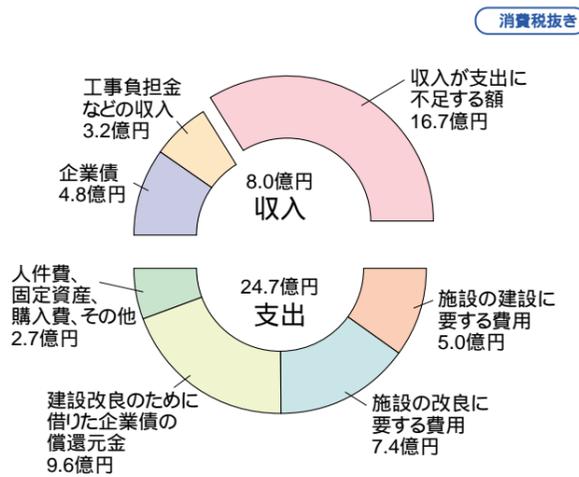
水道事業収益的収支



収入から支出を差し引くと、1.7億円の純利益でした。

水道施設を作るための経費とその財源

水道事業資本的収支

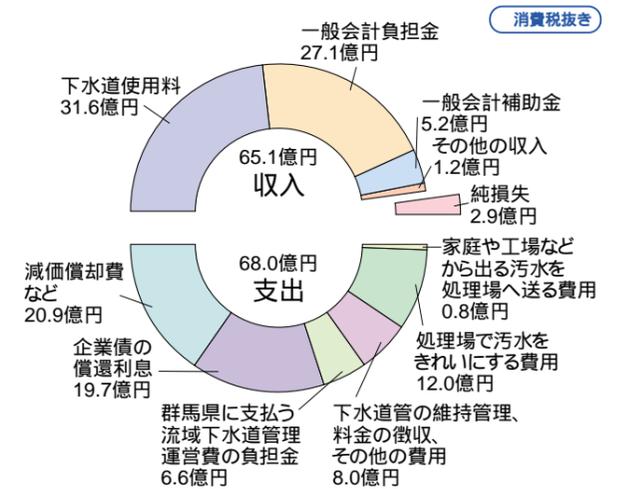


収入が支出に不足する額16.7億円は、現金支出を伴わない減価償却費等で補てんしました。

下水道事業

汚水をきれいにするための経費とその財源

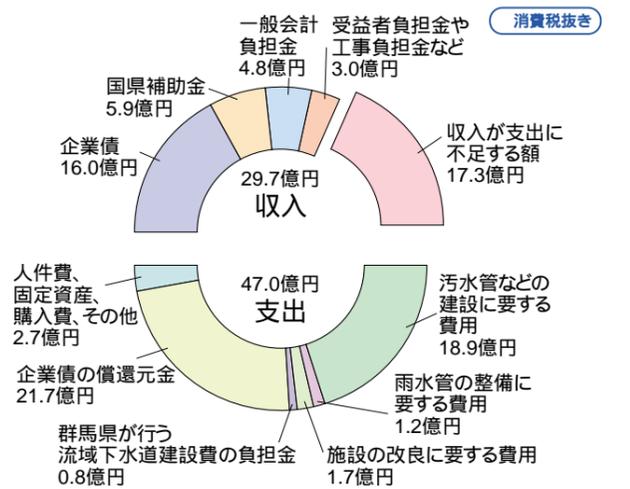
下水道事業収益的収支



収入から支出を差し引くと、2.9億円の純損失(赤字)でした。

下水道施設を作るための経費とその財源

下水道事業資本的収支



収入が支出に不足する額17.3億円は、現金支出を伴わない減価償却費等で補てんしました。